

# 出合い

## 「春のお彼岸」

### 先立たれた方を思い出す大切な機会

春のお彼岸は、春分の日とその後三日間で、今年は三月十八〜二十四日となります。

「彼岸」とは、古代インドのサンスクリット語「パーラミター（波羅蜜多）」に由来する言葉で「向こう岸に渡る」という意味です。浄土宗では、私たちの生きる苦しみが多い「この岸（此岸）」から、仏の世界である「かの岸（彼岸）」の極楽浄土に到ることをいいます。春分・秋分の日、太陽が真西に沈むため、その方角にある阿彌陀さまの西方極楽浄土に想いを



「お彼岸」にもお墓参り

馳せるのに適した時期と言われてきました。

浄土宗では、自身が極楽浄土に往生することを願い、積極的に仏道を実践し、また、お浄土にいらつしやるご先祖のみ霊を供養する期間として「お彼岸」を重視しています。仏道の実践とは「六波羅蜜」と言い、布施（見返りを求めず施しをする）・持戒（規則正しく生活する）・忍辱（耐え忍ぶ）・精進（怠けない）・禅定（常に落ち着く）・智慧（真理を見極める）の六つのことを指します。

私たちには、頭で理解できていても実践できていないことがたくさんあります。単に教えを「学ぶ」だけではなく、日々「実践」をともなうのが仏教のあり方です。ぜひ、このお彼岸の機会に自分なりに、六波羅蜜を実行して

第4号  
発行：大念寺  
小矢部市中央町1-34  
TEL0766(67)1260

## 「涅槃会・彼岸会」同時開催！

3年振りに「おねはん団子まき」も実施します。開催に際しましては、換気を十分に行い、間隔を開けてお座りいただきます。

◆◆◆3月21日（日）開催◆◆◆

- 13：30～14：10 涅槃会・彼岸法要
- 14：15～15：00 法話 当寺住職
- 15：10～15：30 おねはん団子まき

いきましよう。きっと、極楽浄土からそれらを見守る阿彌陀さまの良いお導きがあるに違いありません。お参りの際は、一心にお念仏を唱えましよう。

### 気持ちよくお墓参り

三月はお盆からちようど半年、陽気な季節に向かう中、ご先祖様を供養し、心晴れやかなりましよう。

墓地では、まず合掌・礼拝、十念をとなえてから清掃をします。お花、お線香をあげ、墓石に水をかけ、あらためて合掌しお十念をとなえ、あなたの思いを故人にお届け

### トピックス

#### 家康の母

## 「於大の方」と大念寺の「縁

現在放映中のNHK大河ドラマ「どうする家康」で松島菜々子さんが演ずる家康の生母「於大の方」は、再婚した久松長家の死後、落飾し「伝通院」と号しました。関が原での家康の天下統一を見届けて伏見城にて逝去。江戸小石川の寿経寺を菩提寺として葬られ、以後「伝通院」と改称され、家康により大伽藍が造営されます。以後、二代將軍秀忠の娘「千姫」が葬られるなど名士の墓も多くあります。

実は、大念寺と伝通院にはご縁があるのです。明治三十八年から二年間、伝通院の第七十住職となられた野澤俊岡上人は、大念寺のお檀家である新屋敷の野

ください。以下のQRコードから「公式チャンネル」浄土宗」提供の動画をご覧になれます。



お墓の掃除作法



法然上人  
浄土宗  
開宗850年  
お念仏からはじまる幸せ  
令和6年



大念寺



文京小石川  
傳通院

澤俊嗣さんから出られた方で大念寺第二十六世を兼務されていきました。また、第七十一世の木村玄俊上人も野澤家のご出身であり、二代続けての榮譽となりました（大念寺の現在住職は二十八世となります）。

